

《神はその独り子をあつと愛された》(ヨハネ3,16)

春の花が咲き乱れる最も美しい季節に、『主イエスが福音を宣べ伝えられた』聖地を訪れることは大きな恵みです。

私たちの旅はまず**ガリラヤ**から。**ナザレ**では、おとめマリアへの受胎告知、聖家族の隠れた生活をかき見ます。そして、あの風薫る**ガリラヤ湖**のほとり、至福の山修道院に2連泊、苦しむ人々、罪人たちに福音を告げ知らせたイエスのみことばに耳を傾けます。

次は**死海のほとり**と**荒れ野**へ。死海の不思議な水をお楽しみください。**マサダ**★や**クムラン**を訪ね、「メシア」を待ち望んでいた人々について考えます。厳しくも美しい大自然をおして父なる神の創造のみわざに思いを馳せ、族長アブラハムとイサクに出会い、モーゼとイスラエルの民

の40年間の旅をかき見、『救いの歴史』の不思議さ、ありがとうございましたを体験します。

神の都**エルサレム**★では4連泊、『最後の晩餐』でのご聖体の制定と、ゲッセマネでのイエスのお苦しみを思い起こし、イエスと共に「十字架の道」を歩み、「イエスの復活」を祝います。この救いの神秘に現われた限りない愛といつくしみを、私たちが心から受け入れる時、キリストとともに生きる「新しいいのち」をいただくことができるでしょう。

この旅の同行司祭は、**ジュード神父様(オブレート会)**です。神父様とともにきっと恵み豊かな巡礼ができるでしょう。皆様のご参加を心からお待ちしております。

道の会

2019 春の聖地巡礼

ガリラヤ・荒れ野・エルサレム 春の旅

日程のご提案

	月 日		プログラム	宿泊地
1	2/16(土)	出 発	大韓航空にて：成田/関西/福岡/名古屋から 朝便で出発。 インチョン集合 午後便でテルアビブへ(夜到着)	テルアビブ泊
2	17(日)	《唯一の神への まことの信仰》 ヤッファからナザレへ	ヤッファ ：聖ペトロ教会、旧市街など訪問。 ヘロデ大王の壮大な港町、 海のカイサリア で聖ペトロ・パウロの宣教を記念します。 カルメル山 で唯一の神への信仰のために闘った預言者エリヤを思い起こします。 その後、神の御子が人となられた ナザレ へ。	ナザレ
3	18(月)	《人となられた神の栄光》	ナザレ で、マリアへの受胎告知と、イエスの30年間の隠れた生活を黙想。 タバール山 では神としてのお姿をあらわされた主イエスのご変容を、 カナ では、最初の奇跡「ぶどう酒のしるし」を記念します。夕刻 ガリラヤ湖 へ	ガリラヤ湖 至福の山修道院
4	19(火)	《神の国は近づいた、 悔い改めて 福音を信じなさい》	終日： ガリラヤ湖のほとり でイエスのみことばを聴き、主イエスにおいて現れた神の愛と慈しみを黙想します。 至福の山 、 パンと魚の教会 、 ペトロの首位権教会 、 カファルナウム などを訪れ、さらにイエス時代と同じ木造船の上で「沈められた嵐」を記念します。	ガリラヤ湖 至福の山修道院
5	20(水)	《荒れ野の旅 1》 ガリラヤから死海へ	ベトシヤン の壮大なローマ・ビザンチン時代の遺跡見学後、ヨルダン川のイエスの洗礼の場所を訪問。また緑あふれる エリコ で、イエスの誘惑の山を展望。 ザアカイへの救いの訪れ、盲人の癒やしなどを黙想します。死海写本で有名な クムラン の遺跡を訪ね、イエスの教えとの関係を考えます。夕刻 死海のほとり へ	エンボケク 死海のほとり
6	21(木)	《荒れ野の旅 2》 死海からネゲブへ	ユダヤ人反乱軍が壮絶な自決を遂げた マサダ の要塞★で、メシア待望について考えます。旧約時代の重要な町 アラド の遺跡見学のあと、イスラエルの民が旅した ツィンの荒れ野 と、地球創世の秘密をかき見せてくれる ラモン・クレーター を展望。	ミツパ・ラモン泊
7	22(金)	《荒れ野の旅 3》 アブラハム・モーセ	ナバテア人の町隊商の町 アラド 見学。その後 ベエル・シェバ ★で、族長アブラハムとイサクを思い起こします。その後、 エルサレム へ。 マリアのエリザベト訪問と洗礼者ヨハネの誕生の地、 アインカレム を訪ねます。	エルサレム
8	23(土)	《神の都エルサレム》	午前： エルサレム ★展望：スコパス山、オリーブ山から徒歩でケドロン谷へ、主嘆きたもう教会、ゲッセマネの教会を巡礼。 午後：シオンの山巡礼 最後の晩餐の高間 、 マリアの永眠教会 、 鶏鳴の聖ペトロ教会 を訪ねます。	エルサレム
9	24(日)	《私たちとともにおられる神 インマヌエル》	終日： ベツレヘム巡礼 ：人となられた神のおん独り子の誕生を祝います。 聖誕教会 ★、 ご降誕の洞窟 ★、 羊飼いの野 乳児院(飼葉桶)に「名誉殺人」から救われた赤ちゃんを訪ねます。 夕刻：エチエンヌ・ノア師(ドミニコ会聖書研究所)による お話し	エルサレム
10	25(月)	《主は極みまで愛された》	午前：《 神殿の丘 》(ハラム・エツィヤリフ)★、西の壁、ダビッド考古学センターなどに、イエス時代の神殿の跡を見ます。 午後： 十字架の道 ベテスダの池、リトストロス、聖墳墓教会(カルワリオと主の墓)など、イエスの受難の道を辿ります。	エルサレム
11	26(火)	《主はまことによみがえられた》	終日：自由行動(旧市街イエス時代のエルサレムご案内：希望者) 夕刻：バ'ツ'ガ'リ'ワ'空港へ。途中 エマオ にて主イエスの復活を記念。 夜：テルアビブから夜行便にてインチョン経由で帰国の途へ	機内泊
12	27(水)	帰 国	夕刻：成田到着	—

(★)は、ユネスコの世界遺産に登録されている名所です。

* 上記日程は、現地のいろいろな状況により、多少変更されることがありますので、ご了承ください。